

【高等部の学習の様子②】

全国の特別支援学校の生徒たちがオリジナルのTシャツのデザインで競う「第5回オリT甲子園」があり、高等部美術科では、「みらいのせかい」をテーマに作品を募集しました。13名の生徒が取り組み、アニマルと人間の共存、夜の遊園地、自分が住みたい世界、平和、未来都市などそれぞれの生徒が想像力豊かな世界を描きました。それぞれの考える「みらい」は、明るく楽しい未来で自分の思いや願いが様々な表現方法で存分に表現され、世界に一つだけのオリジナルのTシャツとなりました。



「いいね！」8件
jota_orit 230
★未来への成長★
未来都市のように成長してほしいなと思い、この絵にしました。



「いいね！」10件

jota_orit 236

★平和な世界★

テレビを見て戦争のことをやりました。8月6日広島原爆の日など戦争のテレビをやって、平和を聞いて平和の絵を描きたいと思いました。戦争のない地球平和になってほしいです。

オリジナルTシャツ協会のInstagramでは、生徒の作品が投稿され、「いいね！」が審査の参考になるということで、校内でも掲示し、宣伝しました。自分達の作品がSNSを通じてたくさんの人に見て頂き、「いいね！」でも評価され、良い機会となりました。

先日、結果が発表され、芹澤未来さんの「未来への成長」、小船井晴彦さんの「平和な世界」が入選しました。入選作品は、2023年の静岡県熱海市で開催予定の「ふれあいフェスティバル2023」の会場で展示されます。

今後も美術科では、感じ取ったことや考えたことを基に、自分らしく表現できる作品づくりができるようにしていきたいです。